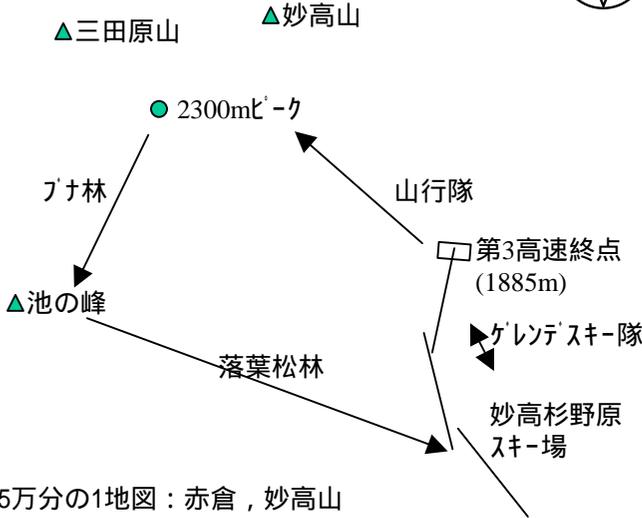


|                         |           |     |                                  |     |            |  |
|-------------------------|-----------|-----|----------------------------------|-----|------------|--|
| 3 例会<br><b>個人</b> 山行報告書 |           |     | 報告者                              |     | 参加<br>メンバー | CL:藤田 健治, SL:金子 清,<br>渡辺 勝利, 渡辺 育子, 浜島<br>弘一, 塚本 英吾, 岸野 照男,<br>青山 武, 石井 満, 三矢 十<br>三世, 松中 真理子, 飯谷 洋<br>子, 上田 正博, 上田 伸江 |
| 山域                      | 妙高        | 山行日 | 報告日                              | 3月日 |            |  |
| 山名                      | 三田原山/ｽｷｰ場 |     | 06年 3月 24日(金) ~<br>06年 3月 26日(日) |     |            |  |

|      |         |                  |
|------|---------|------------------|
| 山行目的 | 追悼ｽｷｰ山行 | コースタイム(天候:天気図記号) |
|------|---------|------------------|

|  |   |   |  |  |
|--|---|---|--|--|
| 配布先<br>集会:10<br>山行:1<br>リーダー<br>原紙:集<br>会担当者 | ルート図(地図を見て正確に)  |  | 3月24日(晴)   | 3月26日(晴)   |
|  |  |   | 19:35 厚生年金P発<br>22:25 駒ヶ岳SA合流<br>00:45 森茂荘着<br>3月25日(快晴)<br>06:30 起床<br>07:30 朝食<br>08:30 森茂荘発<br>10:00 第3ﾊﾞｰ上着<br>10:30 追悼式典<br>10:45 山行/ｽｷｰに分隊<br>----- 山行<br>----- スｷｰ滑走<br>16:15 2隊合流<br>スｷｰ滑走<br>17:30 森茂荘着<br>18:30 夕食<br>23:00 就寝 | 07:00 起床<br>07:30 朝食<br>09:30 森茂荘発<br>12:00 昼食(治部坂 そ<br>ば)<br>15:30 厚生年金P着 |

2.5万分の1地図: 赤倉, 妙高山

### 山行報告

駒ヶ岳SAで藤田部長の1号車, 塚本先輩の5号, 金子先輩の4号合流のあと, 一路森茂荘へ高速をとばす。零時をだいぶ回っていたが, ご主人と女将さんに出迎えて戴き, お二人の温かいお人柄が語らずも知れる。少し飲んで就寝。翌朝部屋の障子から外を覗くと真っ青な空がまぶしく, すばらしい快晴である。前日着の青山先輩はじめ諸先輩とも併せ総勢15名, 朝食後, リフトを乗り継いで1885m(リフト終点)に到着。全員で丹羽先輩, 伊藤先輩, 菅田先輩, 樽井先輩の霊を弔ってお酒を捧げた。ここで山行隊, ゲレンデｽｷｰ隊2隊に分かれる。

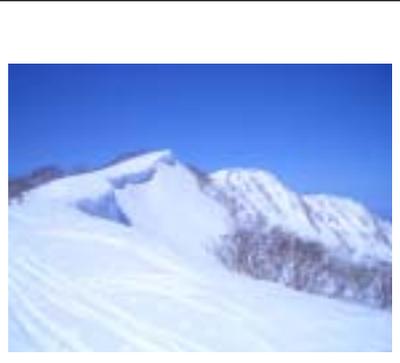
山行隊; ゲレンデ上部でｽｷｰ隊と別れ, 青山, 岸野(トヨタ) 渡辺, 藤田, 金子の5名で三田原山をめざす。雲ひとつ無い晴天で頂上からのｽｷｰ大滑降をイメージしながら急斜面を汗だくで登る。振返ると黒姫山が大きく見え, 素晴らしい展望である。

約1.5hで外輪山の稜線にでると, 正面に妙高本峰がそそり立っている。稜線には山ｽｷｰ, ボーダー客で賑わっている。稜線から三田原山までは雪庇に注意しながら行く。頂上でシールを外し, 登ってきたルートを華麗なシュプールを描きながらｽｷｰ場までいっきに下る。

ゲレンデ隊; 三田原エリア上部の第3リフト下は適度に締まった雪質であったが, 高度が下がると雪がだいぶ重い状況。この晴天ではやむを得ないと思われる。再び第2リフトを上がり, 杉野原エリアのゴンドラ乗り場を目指して下る。ざら目雪に手こずりながらも, 各人好調の様子。途中, 見晴らしの利く中腹から南に展開する山並み(志賀高原方面?), 手前に野尻湖が見て取れた。何よりも天気感謝である。ゴンドラから再び三田原エリアに戻り, 早めの昼食とした。

午後の休憩後, 山行隊とゴンドラ山頂駅で合流して, 下山ｽｷｰ。森茂荘での美味しい夕食を戴きながら, カラオケ大会となる。ご主人の声をお聞きできなかったのは少し残念ながら, 部員全員で楽しんだ。

<リーダー所見>  
10回を数える開催で今回は15名の大勢で追悼ｽｷｰ山行を進めることができた。念願であった三田原山からの滑降では途中2Pに別れ, 渡辺・藤田は落葉松林コースを滑り全員が春ｽｷｰを堪能することができた。



外輪山から三田原山

確認  
(リ-ﾀﾞｰ)  
藤田  
06/04/11

確認  
(リ-ﾀﾞｰ)

作成  
(報告者)  
江頭  
06/03/27